

未来への構想 南科のビジョン

2014年は産業集積の発展、環境に配慮した園区の建設、文化芸術の推進という三大方針を堅持する以外に、科学園区の発展のエンジンを「効率」から「イノベーション」へ転換するという科技部の政策に基づき、園区における技術革新や起業を支援して科学技術イノベーション・台湾への道を拓きます。

産業集積の高度化と技術革新

イノベーション・エコシステムの構築

科技部の「創新創業激励計画」を実現するため、「南科創新創業輔導培育作業要点」に基づいて起業家グループの研究開発の成果やアイデアの製品化、事業化を支援するとともに、園区におけるイノベーション・エコシステムの構築に関する議論を深めて起業のための環境整備に努めます。また、台南園区の取り組みを高雄園区にも移植して、高雄園区におけるイノベーションや起業を促進していきます。



既存の産業集積を強化

高雄園区の医療器材産業クラスターの国際的な知名度アップ、医材メーカーの市場開拓の支援、商品PRやブランドマーケティングの推進のため、南科医材製品体験展示室や創新創業育成センターを通じて積極的に国際マーケティング戦略を展開します。

現行の低炭素技術開発補助を継続し、イノベーションの促進に向けた新たな計画を策定することで、入居企業による低炭素・グリーンエネルギー製品の開発を奨励するとともに、関連製品の開発に従事する外部企業の南科進出を促します。また、人

材の教育訓練やマーケティングのほか、ベンチャーキャピタル、公的補助、製品認証などの仲介を行い、南科における低炭素・グリーンエネルギー産業の技術力と競争力の強化を図ります。

エコ・コミュニティへの道

人と環境にやさしい園区の建設を目指して

南科では2014年、汚染防止、災害対策、地域参加などの実績に基づき、環境教育施設としての認証取得を目指します。教育という手段によって持続可能性という概念が広く社会に普及し、次の世代に伝えられていくことが期待されています。

2014年には交通ボランティアとデジタル撮影装置の導入によって交通違反の摘発を強化し、園内の交通安全向上に努めます。また、枯れ枝や落ち葉のリサイクルを行ってゴミ処理費用を削減し、資源の有効活用につなげます。



生活と一体化したエコシステムの確立を

2014年にはグリーン建築、グリーン工場など環境関連の認証をさらに8件増やすほか、省エネ推進事業による5000トンのCO₂削減、地産地消の促進や契約栽培の活用などを通じて環境負荷を低減し、エコ・コミュニティの仕組みを整えていきます。



文化芸術の全区化と生活化

公共芸術の全区化、文化芸術の生活化、文化遺跡の保護

台南園区では2014年に標準工場エリアの公共芸術設置を完了する見通しです、さらに、公共芸術の設置を園区全域に拡大するため、企業の力を積極的に活用していきます。また、文化部公共芸術奨励(行政策劃の部)の獲得や園区考古文化生活体験イベントの開催も目指しています。

高雄園区では2014年に第一期公共芸術設置事業が完了します。今後は三期に分けて一歩ずつ「テクノロジーと芸術の町」の建設に努めます。

